

## 第2回 IC-705 ユーザーQSOパーティ 規約 (コロナ禍対応版)

- 1、目的：リグ名称と運用日付をリンクさせた日程で IC-705 を使用して QRP 運用の醍醐味を堪能する。
- 2、開催日程：2022年7月1日(金) 0:00 (JST) ~  
2022年7月5日(火) 23:59 (JST)  
※期間中に通常 QSO を行い、交信ポイント100pt 以上を獲得する。  
※期間中、同一周波数帯における同一モードによる重複交信は認めない。
- 3、主催：JARL QRP CLUB【JARL 登録クラブ 10-4-151】
- 4、承諾・協賛：アイコム株式会社
- 5、参加対象：QRP (出力5W 以下) で運用する国内の IC-705 ユーザー
- 6、参加条件：自局は IC-705 を QRP (出力5W 以下) で使用する。  
交信相手局は国内外のアマチュア局とする。なお、交信相手局の出力は問わない。  
他コンテストの QSO も 1 交信としてカウントできる。  
この場合のナンバー交換は参加する他のコンテストルールによるものとする。  
※JARL では QRP を空中線電力 5W 以下と定めています。

先般の状況により、「三密の防止」、「STAY HOME」による運用を推奨  
します。

クラブ局での運用はシングルオペとし、「三密」を防ぐため、複数オペ  
やゲストオペによる運用を禁じます。【当クラブ局 JQ1ZYG/1 を除く】  
特別記念局と特別局(8N,8J,8M で始まる局)が参加した場合は、チェックログ  
として取扱う。【シングルオペに限る。交信相手局の場合はこの限りではない】

- 7、使用周波数・モード：使用周波数は 1.9MHz 帯~430MHz 帯 (4630kHz を除く。)  
モードは電信 (CW)、電話 (SSB・AM・FM・DV)  
アマチュアバンドプランの電波の型式及び周波数の使用区別による。
- 8、交信方法：(1) 呼び出し

- ①電話のアマチュア無線局場合 …… CQ ICパーティ
- ②電信のアマチュア無線局場合 …… CQ ICP

尚、呼び出し符号への/QRP 付加は参加局のポリシーに委ねる。

※個人のオペレート技量にもよるが、CQ 呼び出しの際に

「QSO はどなたでも結構です。ナンバー交換お願いします。」

等のコメントを追加送信すると局数増につながります。

## (2) ナンバー交換

①クラブ正員：「RS (T)」 + 「会員番号」

会員番号 (例・JE1ECFなら「696」)

※クラブ正員とは当クラブHP Members List で「正員」と表示のある局。

②一般局：「RS (T)」 + 「オペレータ名またはハンドル」

※クラブ準員は一般局とする。

③いずれもIC-705 はじめアイコムトランシーバーの場合、リグ名称を伝えること。

## 9、交信ポイントについて (同一周波数・同一モードの重複 QSO は認めない) :

(1) 交信ポイントは通常 1 交信 (QSO) = 1pt とする。

一般 QSO においてオペレーター名を把握し、8 項 (2) のナンバー交換の形を形成できればカウントできます。(DX のパイルアップに参加して QSO した場合も同じ。)

(2) 以下の場合に、1pt ではなくボーナス pt になる。当クラブ正員局との交信は ( ) 内の pt とする。

① IC-705 同士の QSO では 1 交信 (QSO) につき・・・5pt (10pt)

② IC-705 以外のアイコムトランシーバーとの QSO では  
1 交信 (QSO) につき・・・2pt (5pt)

③ アイコム以外のトランシーバー (不明含む) との QSO では  
1 交信 (QSO) につき・・・1pt (2pt)

④ 7月5日に QRV したとき 1 交信 (QSO) につき・・・pt2 倍 (pt3 倍)

※リグ名称によるボーナス pt を活用する場合は相手局の使用リグをログシートに記載すること。記載のない場合は 1 交信 = 1pt (2pt) でカウントする。

(3) その他

① 上記【9 項 (2)】に関わらず、記念局との QSO では 1 交信 (QSO) につき・・・1pt (1pt)

② 上記【9 項 (2)】に関わらず、他コンテストでの QSO では 1 交信 (QSO) につき・・・1pt (1pt)

(4) 交信ポイント例

- ① 7月5日にクラブ正員とIC-705同士でのQSOをした場合  
10pt×3倍=30ptとなり、この条件で4QSOできれば100ptをクリアできます。
- ② 7月5日に一般局とIC-705同士でのQSOをした場合  
5pt×2倍=10ptとなり、この条件で10QSOできれば100ptをクリアできます。
- ③ 7月5日以外の日にはクラブ正員とIC-705同士でのQSOをした場合  
10pt×1倍=10ptとなり、この条件で10QSOできれば100ptをクリアできます。
- ④ 7月5日以外の日には一般局とIC-705同士でのQSOをした場合  
5pt×1倍=5ptとなり、この条件で20QSOできれば100ptをクリアできます。

10、得点・順位：QSOパーティにつき、得点並びに順位付けは行わない。

11、書類提出時の注意事項：クラブ局での参加の場合、個人のコールサイン、または運用者を明記する。

12、書類の提出：(1) 提出する書類【必須】はログシート、サマリーシート、参加コメント。  
補助資料は任意とする。

獲得ポイントが100pt未満であっても提出をお願いします。

補助資料とは運用時の感想（コメント）や運用風景の写真、リグ活用に関わるアイデアなどの紹介をいいます。ぜひ、お送りください。

当クラブHP等に掲載、クラブの活動報告に活用します。

なお、集計結果、参加者コメント集はアイコム株式会社様と情報共有します。

(2) サマリーシート、ログシートの提出は電子メール・テキストデータとします。

(3) サマリーシート、ログシートはJARL形式を推奨します。

13、書類提出締切：2022年7月31日（日）

提出先のメールアドレスは以下の通りです。

**contest2@jaqrp.net**

前回から変更されているので誤送信にご注意ください。

「2」の追加だけでなく、ドメイン（「@」より右側）を変更しました。

※郵送による受付は行わない。

14、賞：獲得ポイントの合計が100pt以上の局を対象に参加賞を進呈予定。

また、参加賞対象者の中から抽選で副賞を進呈予定。

参加賞、副賞については今後、アイコム様との打ち合わせにより決定する。

15、参加者コメント等発表：公式サイトにて発表します。

入手についてはダウンロードをお願いします。

公式サイト JARL QRP CLUB

<http://www2.jaqrp.org/contests/>

16、諸注意：(1) 電波法に則った運用を行ってください。

(2) 季節がら熱中症など体調に留意して運用してください。

(3) 今回は、「三密の防止」、「STAY HOME」を推奨します。

また、手洗いの徹底・マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保など、参加者は各自注意を払ってください。

アマチュア無線のイメージダウンに気を付けましょう。

(4) 移動運用の際は運用地所有者からの事前の運用許可を得る、一般の方に配慮した運用を心掛けてください。アマチュア無線のイメージダウンに気を付けましょう。なお、自宅からのポータブル運用はこの限りではありません。

以上